

CENTENARY

2012. 6. 12
第 63 号
兵庫県立加古川西高等学校



文武両道による人格の形成

好調続く

ソフト

テニス部

前号の陸上部やボート部に続いて、昨年度インターハイに出場したソフトテニス部が、今年度も好成績を残してくれました。県ベスト8に進出し、近畿への切符を手にしました。



県総体ベスト8に入った
女子ソフトテニス部

顧問に県総体の戦いぶりを聞きました。以下に掲載します。『団体戦初日。東播予選で負けたシード校と戦うという、組み合わせ的には難しい場所に入っていました。』

しかし、逆にそのことが選手の発奮材料となったのかもしれない。初戦はどのペアも硬くなっていたようで、ぎこちない試合運びながらも西宮今津に③・①で勝利しました。

2回戦が今大会最大の山場の東播磨戦です。雨の中、3年生が意地を見せてくれて、最初の2試合に勝つことができ、②・①でなんとかシード校を破ることができました。

続く3回戦は近畿出場がかかった大事な試合です。順当に勝ち上がってきた神戸星城との対戦で1・1から迎えた3番勝負。

出だしがかなり悪く相手に2ゲームリードを許すも何とか食らいつき、ゲームカウント3・3となりファイナルゲームへ。ここからは優位にゲームを進めることができ、勝利を収めベスト8(近畿大会出場)が決まりました。』

ボート部

女子クオオド(4人漕)

全国へ

いつも元気な女子ソフトテニス部。近畿大会でもその明るいパワー全開で頑張ってきてください。健闘を祈っています。

ここ数年は全国大会の常連となっているボート部ですが、今年も全国切符を手にしました。

顧問に戦いの様子を聞きました。

『5月27日に円山川城崎漕艇場にて、県総体ボート競技大会が行われまして。ボート競技では、この大会の各種目1位クルーにインターハイ出場権が与えられます。3年生が少なく、数の上での主力は2年生という状況のなかでよく健闘しました。』



近畿大会準決勝で競り合う艇
奥から3レーン加古川西、(4)大津(滋賀)・(5)膳所(滋賀)

【結果】
男子・シングル3位
ダブル2位
クオドルプル2位
女子・ダブル2位
クオドルプル1位
(女子クオドルプルは4連覇)
インターハイまで後2ヶ月です。「最後の最後までやりきって、まだまだ艇速をのばしたい」と、決意を新たにしています」

ちょっと一言 運動部が各大会でよい成績を残しています。多くの3年生にとっては最後の大会、悔いを残さないように全力を出し切ってください。さて、オランダの画家、ヴァン・ゴッホは

Great things are done by a series of small things brought together.

「小さなことの積み重ねが偉業へとつながっていく。」

という言葉を残しています。

人生のあらゆる場面で当てはまる言葉です。

